

選挙報告 当選者のことば



弁理士 小林 功

令和5年度の選挙にて弁理士クラブより推薦をいただき、弁理士会常議員（関東選挙区）に当選いたしました小林 功（こばやし たくみ）と申します。この度の選挙では、多くの先生方にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。皆様から頂戴しましたご信頼に応えられよう、令和6年4月1日から2年の任期の中で、常議員という責任ある立場を全力で務めさせていただく所存です。

昨今の弁理士業界全体を見ますと、後進の育成や国内特許出願数の減少など、早急に取り組まねばならない課題が山積しております。その一方で、AI やメタバースなど技術革新が著しい世界市場において、我々弁理士の職務は重要な役割を果たすものであり、日本経済の発展ために今後ますます求められる技術・知識であると私自身感じております。この弁理士の需要と取り巻く環境のいびつさを打破するべく、諸先輩方がこれまで培われてきた崇高な弁理士精神を基に、新しい時代の中でさらに弁理士が活躍できる環境を整えるべく尽力する所存であります。その中でも、特に私は“次世代を担う若手の育成”は、弁理士業界の未来に直結する大きな課題だととらえております。常議員としての責務を果たすのはもちろんのこと、広報活動や弁理士の地位・環境改善活動を行うことで、新規参入する若い世代の人口を増やしていければと考えております。

今回の選挙では、弁理士クラブから先に配信されましたメールマガジン第16号（2024年新年号発行）に寄稿された都野真哉先生と奥村光平先生が常議員に当選されていらっしゃいます。2名の先生方と共に、弁理士クラブの代表として業界全体の向上と発展に日々奮励すると同時に、会長と副会長をしっかりサポートして参る所存ですので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう何卒お願い申し上げます。